

貴重な水を大切に

暑い夏、汗をかいた後の冷たい水はとてもおいしいですね。水はとても身近な存在なので、ついその大切さを忘れてしまいがちですが、そもそも人体の約6割は水できていることを考えても水が私たち人間にとって、いかに大切なものかがわかります。

また、日常生活を振り返ってみると水を使う場面が思いのほか多く、例えば、朝起きて顔を洗い、トイレで水を流し、朝食を作り、食べ終わった後の食器を洗い……など、水は私たちの生活に欠かせない、とても大切な存在なのです。

今月号では、その大切な水について特集します。

漏水の早期発見

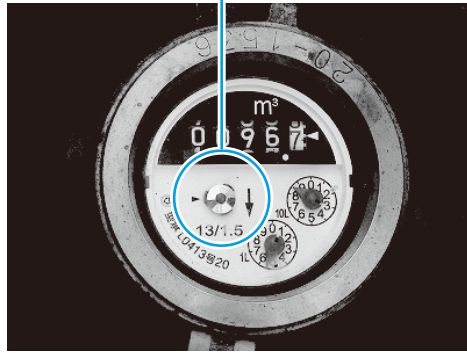
漏水は、蛇口の開けっ放しと同じで無駄に水を流してしまうので、早く発見して修理をすることが大切です。

■宅内の漏水

水道メーターより宅内側での漏水は次の方法で発見することができます。

- ① 宅内の蛇口をすべて閉める（トイレの水も流さない）。
- ② 水道メーターのふたを開け、銀色のパイロットが回っていないか確認する。
- ③ もし、パイロットが回っていれば、宅内のどこかで漏水しているのので、早急に町の指定工事店に調査を依頼してください。

パイロット



▲水道メーター

※宅内の漏水によって高くなつてしまった水道料金は、減免を受けられる場合がありますので、「相談ください」。

問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線261、262）へ。

■公道の漏水

公道で漏水を発見したときは、上下水道課（☎581・2121内線263、264）に連絡をお願いします。

※閉庁日・夜間は象ヶ鼻浄水場（☎581・1262）へ。

災害に備えて水を備蓄しよう

生活に欠かせない水が、もし、突然使えなくなつたとしたら……。

3月11日に起きた東日本大震災が記憶に新しいところですが、地震発生直後はあらゆるライフラインが混乱し、食料や電力、ガソリン等の確保が難しくなり、被災地から遠く離れた私たちの生活にも大きな影響を与えました。

被災地では、これらと同時に水不足が深刻な問題となり、日常生活もままならない事態に陥りました。

災害時は、国や自治体が早急に応急給水や復旧作業を行います。給水がすぐに受けられないときのことを考え、一人1日3リットルを目安に、自宅で飲料水を備蓄しておきましょう。

水道水を備蓄飲料水とする場合、ペットボトルなど、しっかりとふたができる容器に入れて冷蔵庫で保管すれば、1週間程度は安心して飲むことができます。



また、市販の保存水の場合、5年程度、常温で保存が可能です。能なものがありますので薬局や販売店等

節水で節電

福島第一原子力発電所の事故の影響で、今年の夏は電力不足となつていきます。このため、企業などの大口需要家から一般家庭まで、さまざまな節電対策が行われています。

水を作る浄水場や水を配る配水場には、ポンプなどのさまざまな機械があり、たくさんの電力が消費されています。

一人ひとりの節水により、水道施設で消費する電力が削減できます。特に、電力使用ピーク時間帯での節水にご協力をお願いします。

◎節水の方法(例)

■浴室

◎入浴の場合

半身浴は下半身だけをお湯につける入浴法です。暑い夏場では上半身はお湯につからなくても寒くありませんし、下半身で温められた血液が全身を巡るので、心身ともに癒やされます。また、使用する水量が少なく済むので、節水効果があります。

◎シャワーの場合

シャワーを使う場合、蛇口をこまめに閉めて、泡を洗い流すときは、頭からつま先まで体全体を一気に洗つてしまうのが効果的です。

■台所

◎食器のすすぎ洗い

・泡切れのよい洗剤を選びましょう。
・油などの頑固な汚れは、キッチンペーパーなどで拭いてから洗いましょう。

・茶わんに付いたご飯が固くなると

でご確認ください。

また、生活用水として重宝するのが風呂の残り湯です。

飲料水としては利用できませんが、トイレの水としては十分使えますので、いざというときのことを考えて、できるだけ風呂には水を張っておくようにしましょう。

水道水中の放射性物質について

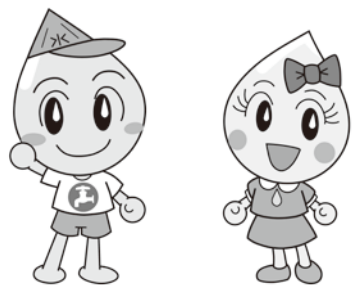
福島第一原子力発電所の事故に伴い、県および町では、水道水中の放射性物質の検査を継続して行い、検査結果を各ホームページで公開しています。なお、県および町ともに、国の指標値を下回る結果となっています。

埼玉県(県営水道)

http://www.pref.saitama.lg.jp/page/housyasei-sokuteikeika.html

寄居町

http://www.town.yorii.saitama.jp/ 町では、これからも安全で安心な水をお届けできるように努力していきますので、水道水の有効利用をお願いします。問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線265）へ。



落ちにくくなるので、さつと水にくぐらせておきましょう。

- ・大きめの容器に水を張り、その中で洗う。
- ・泡を流す時は、蛇口の下に食器を重ねて置き、きれいな水が少しでもあたるようにしましょう。



洗濯

・少し手間がかかりますが、洗濯する量が少ない場合は、大きめの容器や洗面台

にためた水で手洗いをすると、洗濯機よりも節水でき、節電にもなります。



洗車

・ホースで流し洗いをせず、バケツを利用して手洗いをしましょう。



法令に基づく水道メーターの交換作業にご協力を!

水道メーターは「計量法」により、製造から8年を経過する前に取り替えることになっていきます。今年は、次の日程で該当するご家庭等に伺いますので、皆さんのご協力をお願いします。

交換作業は町指定の水道工事店が行いますが、町が作成した作業従事者の名札を着用しています。

対象地域	交換期間
三ヶ山、中郷、男衾上郷北・南、赤浜	8月下旬～9月中旬
谷津、伊勢原、蔵田	10月下旬～11月上旬

また、対象地域外でも、製造から8年を経過したメーターは交換の対象となります。その場合、9月下旬から11月上旬にかけて作業を行います。

なお、水道メーターは町の貸出品ですので、交換に伴う費用は無料です。

作業を迅速に行うため、次のことにご協力をお願いします。

- ・メーターボックスの上に物を置かないでください。
- ・メーターボックスの中はきれいにしておいてください。
- ・メーターボックスの近くに犬をつながないでください。

問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線264）へ。